

特定建築物工事完了届出書

(宛先) 京都府知事	14 2014年5月19日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 大阪府東大阪市岩田町2-3-1	氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) タツタ電線株式会社代表取締役 木村政信

工 事 の 種 別		■ 新築 / □ 増築
工 事 完 了 年 月 日		2014年 5月 10日
特 定 建 築 物 排 出 量 削 減 計 画 書 提 出 年 月 日		2012年 6月 18日
特定建築物の概要	名 称	(仮称)タツタEMセンター建設工事
	所 在 地	京都府木津川市州見台6-5-1、5-2、5-5
府内産木材等の使用	府内産木材等の種類と使用量	① 11条の2第1号ア該当木材等 0立方メートル ② 11条の2第1号イ該当木材等 0立方メートル ③ 11条の2第2号該当木材等 0立方メートル ④ 11条の2第3号該当木材等 0立方メートル 府内産木材等の使用量の合計量 0立方メートル (①+②+③+④)
	使用する用途	
	府内産木材等の使用基準量	0立方メートル
	当該建築物における木材の使用量の合計量	0立方メートル
	木材が使用可能な居室の合計面積	0平方メートル
再生可能エネルギーを利用するための設備の導入	再生可能エネルギーを利用するための設備の種類	年間で利用可能な再生可能エネルギーの量
	① 太陽光	1,990,795メガジュール
	② 風力	0メガジュール
	③ 水力	0メガジュール
	④ 地熱	0メガジュール
	⑤ 太陽熱	0メガジュール
	⑥ バイオマス	0メガジュール
	⑦ その他()	0メガジュール
再生可能エネルギーの利用量の合計量 (①+②+③+④+⑤+⑥+⑦)	1,990,795メガジュール	
温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施した措置		概 要
■ 外壁、屋根又は床の断熱		外壁に断熱サンドイッチパネルt=35及びALC版t=100を採用
■ 窓の断熱又は日射の遮蔽		窓に複層ガラスを採用。
□ エネルギー消費効率の高い設備の導入		
□ 環境への負荷が少ない材料の利用		
■ 節水型設備の設置		節水コマ及び節水型便器を採用
□ 雨水、雑排水等の利用		
■ 耐用年数が高い材料及び設備の利用		ステンレスダクトの採用 メカニカルバルコニーの設置
■ 建築物の維持管理の容易性に対する配慮		防汚性材料の採用

<input checked="" type="checkbox"/> 緑化の実施	敷地内に法面を含む25723㎡を緑地化
<input type="checkbox"/> その他	

注 1 該当する口には、レ印を記入してください。

2 この届出書には、次に掲げる事項が分かる書類を添付してください。

- (1) 府内産木材等の使用量
- (2) 使用した木材等が府内産木材等であること。
- (3) 再生可能エネルギーを利用するために導入した設備の内容及びその設置場所
- (4) 温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施した措置の内容

3 「府内産木材等の使用基準量」には、第 22 条第 3 項の規定により算出した数値を記入の上、その算出の根拠となる資料を添付してください。